

# 日本学術会議・科学技術振興機構（JST）

## 「放射線計測の理解と実際の計測」講演会

福島での原発の事故を受け、放射線計測のあり方が重要になってきました。大学生、技術者、一般の方を対象として、放射線計測の基礎から実際の計測までを正しくかつ分かりやすく学ぶ機会を設けました。この講演会ではJST 先端計測分析技術・機器開発プログラム「放射線計測領域」の成果の一部も含めて、放射線計測のあり方から先端の計測までを専門家が解説します。 ※ 一部講演時間に変更がございます。ご注意ください。

開催日時 平成25年2月6日（水） 13:00 ～ 17:00

会場 日本学術会議 講堂（港区六本木7-22-34）

### 演 題

1. 放射線計測を正しく理解するために 13:00 ～ 13:10  
日本学術会議 化学委員会 分析化学分科会 委員長 鈴木 孝治
2. 放射線計測の基本 13:10 ～ 13:45  
JST 先端計測分析技術・機器開発プログラム 放射線計測領域 領域総括 平井 昭司
3. 携帯型放射線線量計の開発と実地試験 13:45 ～ 14:20  
日本学術会議 化学委員会 分析化学分科会 委員 一村 信吾
4. 食品中の放射性物質の基準値と検査 14:20 ～ 14:55  
国立医薬品食品衛生研究所 食品部長 松田 りえ子
- (休憩) 14:55 ～ 15:05
5. JST 先端計測分析技術・機器開発プログラム 放射線計測領域の開発成果について  
(1) 米の全数スクリーニング検査を迅速に行う計測機器 15:05 ～ 15:40  
富士電機（株） 山田 宏治  
(2) 除染効果をわかりやすくイメージするガンマカメラ 15:40 ～ 16:15  
日立コンシューマエレクトロニクス（株） 茂呂 栄治  
（株）日立製作所 中央研究所 高橋 勲
6. 放射線が人体に与える影響 16:15 ～ 16:50  
京都医療科学大学 医療科学部 教授 大野 和子
7. 放射線計測の重要性（おわりに） 16:50 ～ 17:00  
日本学術会議 化学委員会 分析化学分科会 副委員長 石田 英之

お申込みは右記のホームページからお願いします。<http://www.sci-news.co.jp/jst130206>